

【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 令和8年5月19日（火）午前8時56分～午前9時14分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 市長 副市長 教育長 企画財政部長 総務部長
市民部長 地域文化スポーツ部長 福祉保健部長 子ども家庭部長
環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長
幹 事 政策室長
- 4 欠席者
- 5 会議結果

市 長 これより庁議を開催します。審議事項はありませんので、報告事項1「令和8年度保育所入所待機児童数及び令和8年度施設別学童クラブ入所（入会）者数の状況について」を報告してください。

部 長 4月1日の保育所入所待機児童数は5人で、令和7年度から2人減少しました。申込者数は、令和7年度から73人増の2,090人となり、就学前人口に対する申込者数の割合は増加傾向にあり、令和7年度に引き続き60%を超える申込みがありました。4月1日の認可定員は、例年に引き続き定員の弾力化運用を実施していますが、1歳児の申込者数が大幅に増加したことにより、待機児の解消に至ることができませんでした。

続いて、4月1日現在の学童クラブ入所（入会）状況についてです。申込者数は令和7年度から67人増の1,285人で、待機児童数は令和7年度と同数の98人となりました。待機児童の内訳としては1～3年生45人、4～6年生53人となっています。申込者数は令和7年度より増となりましたが、令和8年度は受入れ児童数を50人増やし1,150人としたことで、待機児童数を同数に抑えることができました。

学区別では、令和7年度に引き続き、和泉小学区では0人となりましたが、それ以外の学区では2桁の待機児童が発生しました。待機児童には、KoKoA及び児童館の自由来館等に対応いただいています。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 待機児童数を踏まえて、待機児対策本部で次年度に向けての対策を検討するのでしょうか。

部 長 時期は未定ですが開催予定です。

市 長 保育園の新設についてはどのような状況でしょうか。

部 長 喜多見駅付近に100名規模の保育園を新設予定です。先日、東京都に認可

申請をしました。令和9年4月1日開園予定です。

市長 続いて、報告事項2「令和7年度狛江市通学路合同点検に基づく対策実施結果について」を報告してください。

部長 通学路における交通安全確保に関する基本的方針をまとめた「狛江市通学路交通安全対策プログラム」及び文部科学省、国土交通省及び警察庁の3省庁が合同で作成した「通学路における合同点検等実施要領」に基づき、児童の登下校中等における交通事故等の未然防止のため、令和7年10月17日に市・教育委員会・学校・PTA・調布警察署が合同で通学路の点検を実施した結果及び対策について報告するものです。

資料に記載のとおり、令和7年度点検分の延べ25箇所について、狛江市通学路安全対策推進会議において対策を決定し、各関係機関により対策を実施しています。今後も関係機関が連携して継続的な対策に取り組むことで、児童が安全に通学できるよう、通学路の安全確保を推進していきます。

なお、新入学生等児童の安全確保の観点から、教育委員会ホームページには先行してこの対策結果一覧を掲載しており、広報こまえにも掲載予定です。

市長 その他ありますか。

部長 東京都からの連絡事項についてです。

資料のとおり、東京都から「TOKYO強靱化プロジェクト」に関する区市町村への都補助事業の連絡がありました。詳細については、庁内グループウェアで周知しますが、活用できる補助金については各部で確認、検討をお願いします。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 5月12日庁議でも数件の都補助メニューが紹介されましたが、各部からのリアクションはありましたか。

部長 現状特にありません。

市長 他にありますか。

部長 令和8年度インターンシップ（公募制）の実施についてです。

令和7年度同様、公募制インターンシップを実施します。実施時期は、8月17日から8月21日を予定しており、受入れ人数は若干名の予定です。

例年、インターンシップは、各課協力のもと、社会経験として学生に職場体験の場を設けるとともに、職員が日々遂行している業務の一端に触れることで、実際の狛江市での業務や働き方を実感していただくこと、また、実習生に公務員という仕事の実態を理解してもらい、狛江市を知ってもらうことで、将来就職を考える際の選択肢の一つにしてもらうとともに、職員が実習生の指導を行うことにより、職員自身も成長することを目的として実施しています。人材確保の観点から、狛江市に関心の高い意欲的な学生に参加して

いただき、採用に繋げていきたいと考え、令和7年度同様、公募制で実施します。また、採用試験前に実施し、受験前にインターンシップを通して市の業務をあらかじめ知ってもらうことで、入庁前後のギャップをなくし早期離職を防止することも目的の1つです。

公募制インターンシップは、市ホームページへの掲載及びプレスリリースにより周知し、LoGo フォームにて学生本人から申込みを行っていただきます。対象者は大学3、4年生です。申込期間は、6月15日から6月30日までを予定しています。申込者多数の場合は、職員課で書類選考を行います。その後、学生の所属する大学と市で協定を取り交わし実施となります。受入れに当たっては、本人の志望動機を考慮しつつ、一部の課に受入負担が集中しないよう各課と調整予定です。その他、申込みから実習日までの流れについては資料のとおりです。

なお、令和7年度の実績として、インターンシップに参加した大学4年生5人のうち4人が4月1日に入庁しています。

人材確保が厳しい状況の中、狛江市に興味がある学生に市の業務に触れてもらう貴重な機会となりますので、各課の協力をお願いします。

市長
副市長
部長
市長

本件について、質問等ありますか。

多摩地区合同説明会に来られた学生にも個別案内をしますか。

連絡先を把握しているか確認し、可能であれば個別案内します。

実績を見ると、インターンシップに参加した学生は、高い確率で狛江市職員になられているので、なるべく多くの方に参加していただければと思います。各部においては、受入れの際は丁寧な対応をお願いします。

他にありますか。

部長

こまほっとシルバー相談室狛江団地の移転についてです。

4月14日庁議で報告した、こまほっとシルバー相談室狛江団地の移転について、具体的な日程が決まりました。現在の27号棟1階店舗での運営は6月12日までとし、臨時休業日を設けることなく土日で引っ越し作業を行い、6月15日から上和泉地域センター内、身障者談話室での運営を行うこととしました。

なお、本件については、市ホームページ、広報こまえ6月1日号に掲載するほか、狛江団地自治会に協力いただき団地各階の掲示板で周知します。

市長
部長

他にありますか。

令和元年東日本台風の多摩川雨水幹線流域における再度災害防止に向けた取組に関する説明会（猪方排水樋管の流域）の実施結果についてです。

説明会は、5月15日18時30分から及び5月16日10時30分から、南部地域センターで開催しました。5月15日は32人、16日は39人の参加があ

りました。説明会では、市から資料に基づく説明を約15分行い、その後、質疑応答を約1時間行いました。参加者から反対意見はありませんでしたが、ポンプ施設用地近隣外の方からは、ハザードマップ上の浸水深に耐えられる高さの施設にして欲しいという意見があり、近隣の方からは近隣に配慮したものとして欲しいとの意見等がありました。また、工事施工時の交通対策やポンプ稼働時の広報等の要望がありました。今後、説明会等での意見を踏まえ検討を進め、工事实施に向けた手続き等を進めます。

市 長 他にありますか。

部 長 空家等実態調査の実施についてです。

本調査は、これまで5年ごとに実施しており、市内全域の空家等の現状を把握し、適切な管理や利活用の促進等の施策を進めたいと考えています。

本調査の受託者は国際航業(株)で、現地調査を6月下旬から11月下旬まで実施します。現地調査は、狛江市の腕章を着用し、市が貸与した身分証明書を携帯した調査員が行います。現地調査にかかる周知については、広報こまえ及び市ホームページにより事前にお知らせします。

市 長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、5月26日午前9時00分から開催します。